

第 32 回日本包装専士会定期総会 議案書

第一号議案：2020 年度活動実績

第二号議案：2021 年度活動計画

第三号議案：2021 年度役員選出

日本包装専士会

2021 年 6 月 11 日

会場：株式会社文昌堂 会議室

第一号議案：2020年度活動実績

第31回定期総会

日時：6月23日（火）15時

会場：岡田紙業株式会社 東京支店 会議室

163名の会員に対し出席13名、委任状提出108名（合計121名）によって1/2以上の定足数となり総会成立。議案は賛成多数で可決成立

理事会

年4回の開催を基本とするが年3回の開催に止まった（11月、1月、3月）

活動計画執行、次年度活動計画検討、運営要項に定める事項執行のために開催

事務局

定期総会開催、理事会開催、会費徴収、金銭出納、会計監査

情報委員会

株式会社アンサング（ホームページ管理）の窓口業務

ホームページ管理運営、会員への情報配信

公益社団法人 日本包装技術協会発行「包装技術」内の日本包装専士会PRページ執筆とりまとめ

展示委員会

TOKYO PACK 2021（2月24日（水）～26日（金））に向けた活動

コロナ禍のため全てリモート会議

第1回 10月29日（木）

出席者5名（未来包装委員会1名含）

内容 展示内容、包装4団体共同展示用資料

第2回 12月15日（火）

出席者 5名

内容 ブース内配置、展示物、未来包装パネル、ブース担当割当

TOKYO PACK 2021

搬入（23日）、ブース対応（24日～26日）、搬出（26日）、名刺受領13名

未来包装研究委員会

TOKYO PACK 2021

未来を拓く TOKYO PACK セミナー

2月25日（木）10:30～12:00 西2ホール1階 特設ステージ

国立環境研究所 × マシガンズ滝沢秀一 × 日本包装専士会プレゼンツ

「持続可能な社会に向けて容器包装プラスチックごみのリサイクルを考える」

国立研究開発法人 国立環境研究所 資源循環・廃棄物研究センター 循環型社会システム研究室 主任研究員 稲葉 陸太氏

マシガンズ 滝沢 秀一氏（環境省「サステナビリティ広報大使」・お笑い芸人・ごみ研究家）

トークショー：稲葉氏、滝沢氏、未来包装委員会橋本理事・北島理事

日本包装専士会ブース「2030年包装の未来予測：2つの”C”が早める未来への期待」パネル展示

A0判（縦）×8枚＝A1判（横）×16枚（環境研/稲葉氏6枚、未来包装委員会10枚）

包装4団体共同展示

日本包装専士会割当分うちA0×2枚をセミナー案内に充当

セミナー委員会

コロナ禍につき、実施を控える

関西委員会

コロナ禍のため4月以降、対面活動のほとんどを自粛

理事会

第1回 8月25日(火) 17時～18時30分 形式: Teamsによるリモート会議

関西包装技術セミナーを開催する予定であったが、コロナ禍のため中止を決定

第2回 10月7日(水) 17時～18時30分 形式: Teamsによるリモート会議

関西ミニセミナー(オンライン)を2月の理事会と同日に開催することを決定

第3回 12月9日(水)に開催予定であったが、回議形式に変更

2月開催の関西ミニセミナーの講師決定。フリートークも企画

第4回 2月18日(木) 17時45分～19時

専士会関西ミニセミナー リモート(Zoom)による開催

講師: 今田理事「改正食品衛生法の容器包装に関するポイントと課題」

参加者: 11名(関西地区専士会会員)、島田会長

コース別研修会

コロナ禍につき、実施を控える

以下余白

2020年度決算報告書

期間 2020年4月1日～2021年3月31日

	(単位 円) R1年度予算	(単位 円) R2年度決算
1 前年度繰越金	1,763,690	1,763,690
収入の部		
2 総会、懇親会費	100,000 (25名)	0 (19名)
3 入会金	30,000 (10名)	12,000 (4名)
4 年会費	700,000 (140名)	620,000 (124名)
5 包装技術セミナー参加費	300,000	0
6 利子	0	18
7 その他、雑収入	0	
8 小計	1,130,000	632,018
9 総計	2,893,690	2,395,708
支出の部		
1 総会、懇親会費	60,000	0
2 関西委員会 活動費	70,000	100,440
3 包装技術セミナー費	300,000	0
4 展示会(東京バック他)費用	20,000	217,351
5 2030包装の未来予測プロジェクト活動費	100,000	6,620
6 情報処理費(HP更新、依頼作業費)	360,000	396,220
7 通信費	25,000	14,040
8 交通費	100,000	1,340
9 事務費(会場費)	20,000	1,500
10 事務委託費(会計、会計監査、総会、他)	70,000	63,000
11 諸経費(手数料、事務用品、新年会分担)	80,000	16,133
12 小計	1,205,000	816,644
当年度繰越金	1,688,690	1,579,064

2021年4月14日(水) 岡田紙業(株)にて行われた会計監査に立会い、
詳細に監査したところ、正確に処理されていることを確認し、これを承認しました。

監事 菅 亮市



2020. 4. 14

第二号議案：2021 年度活動計画

第 32 回定期総会

日時：6 月 11 日（金）15 時

会場：株式会社文昌堂 会議室

理事会

活動計画執行、次年度活動計画検討、運営要項に定める事項執行のために開催

事務局

定期総会開催、理事会開催、会費徴収、金銭出納、会計監査

情報委員会

株式会社アンサンブ（ホームページ管理）の窓口業務

ホームページ管理運営・会員への情報配信

公益社団法人日本包装技術協会発行「包装技術」内の日本包装専士会 PR ページ執筆とりまとめ

展示委員会

TOKYO PACK 2022 に向けた活動（コロナ禍によりリモートを活用）

年度内後半を目途に委員会を開催予定

セミナー委員会

コロナ禍の中、人を集める対面セミナーを開催する際のリスクを考慮し、本年度中の対面セミナーは行わないこととする。オンラインセミナーに関して、実施方法の検討を行っていくが、まずは専士会会員に向けたクローズセミナーを想定しテーマ検討を行う

未来包装委員会

TOKYO PACK 2022 に向けた活動

包装未来 2030 ～ゼロ・エミッション 2050 に向けてのマイルストーン～(仮称)

「2050 年カーボン・ニュートラル×包装ごみゼロ×分散化社会」というテーマの下、産業界の叡智や進化するソリューションのメリットをプラスチック問題解決に活用する方法を継続調査し提言

国立環境研究所、マシンガンズ 滝沢 秀一氏とのコラボ継続

事業所と家庭からの包装廃棄物排出のあるべき姿を考えるうえで両者とのコラボは重要

関西委員会

理事会

第 5 回（2020 年度として） 4 月 13 日（火）17 時～

議題：活動の報告と計画及び次期役員選出他

第 1 回 5 月 21 日（金）

以降、9 月、11 月、2 月開催予定

専士会関西ミニセミナー（会員無料）

関西在住の専士会会員を対象に 3-4 回／年の包装関連セミナーを行う

受講対象者は理事含めて約 25 名。（基礎技術、新技術、業界動向、生活者動向、官公庁動向など）

第 1 回 関西ミニセミナー 5 月 21 日 講師：島田会長

第 2 回 関西ミニセミナー 9 月 講師：三橋理事

第 3 回 関西ミニセミナー 11 月 講師：未定（包装技術セミナーがない場合）

第 4 回 関西ミニセミナー 2 月 講師：未定

関西包装技術セミナー

昨年度実施予定であったが、コロナ禍で中止。本年度は開催場所、開催方法、企画を含めて本部と調整して進行

役員選出（いずれも再任）

関西委員長：平田 達也

関西事務局長：山本 高之

会計：今田 克己

監査：小谷 聖

イベント・セミナー：清水 太一（リーダー）、岡 美奈、田中 利浩、三橋 博一

コース別研修会

実施予定なし

以下余白

2021年度(令和3年度)予算案

期間:2021年4月1日~2022年3月31日

(単位 円)

1	前年度繰越金		1,579,064
収入の部			
2	総会、懇親会費	4,000×00名	0
3	入会金	3,000×10名	30,000
4	年会費	5,000×137名	685,000
5	包装技術セミナー参加費		0
6	利子		0
7	その他(雑収入)		0
8		小計	715,000
9	総計		2,294,064
支出の部			
1	総会費		10,000
2	関西委員会 活動費		55,000
3	包装技術セミナー費		20,000
4	展示会(東京パック等)費用		40,000
5	2030包装の未来予測プロジェクト 活動費		50,000
6	情報処理費(HP更新、依頼作業費)		396,000
7	通信費		20,000
8	交通費		20,000
9	事務費(会場費)		10,000
10	事務委託費(会計、会計監査、総会、他)		65,000
11	諸経費(手数料、事務用品、新年会分担)		20,000
12		小計	706,000
13	今年度繰越金		1,588,064
14	総計		2,294,064

2021年5月10日
事務局 渡辺作成

第三号議案：2021 年度役員選任

役職	区分	氏名	コース	期	所属
会長	留任	島田 道雄	食品包装	27	アサヒクオリティーアンドイノベーションズ株式会社
副会長	留任	加藤 千明	輸送包装	16	日本化工機材株式会社
	留任	鈴木 税	包装材料	17	ベルパック株式会社
副会長補佐	留任	小林 浩一	輸送包装	21	アイパック株式会社
	留任	及川 英之	包装材料	25	味の素AGF株式会社
	再任	橋本 香奈	食品包装	28	大和製罐株式会社
事務局長	留任	嶋 雅文	包装材料	18	ベルパック株式会社
事務局次長	留任	渡辺 茂紀	医薬品包装	15	株式会社協進印刷
理事	留任	下村 充	輸送包装	22	王子コンテナ株式会社
	留任	中村 圭介	輸送包装	28	カネパッケージ株式会社
	再任	高畑 幸典	包装材料	28	株式会社サガシキ
	再任	竹内 公生	食品包装	10	東洋製罐グループホールディングス株式会社
	再任	島田 賢一	食品包装	14	三菱商事パッケージング株式会社
	再任	成田 淳一	食品包装	18	三井化学東セロ株式会社
	再任	小林 義浩	食品包装	22	味の素株式会社
	再任	中山 勉伸	食品包装	22	三井化学東セロ株式会社
	再任	春日 洋三	食品包装	23	株式会社細川洋行
	再任	北島 誠之	食品包装	30	出光ユニテック株式会社
関西理事	留任	今田 克己	包装材料	17	今田包装技術企画
	再任	山本 高之	包装材料	23	岡田紙業株式会社
	再任	平田 達也	包装材料	25	株式会社メイワボックス
	留任	岡 美奈	食品包装	22	
	再任	清水 太一	医薬品包装	18	
	再任	三橋 博一	医薬品包装	23	大成化工株式会社
	留任	田中 利浩	医薬品包装	28	ジェイフィルム株式会社
	新任	小谷 聖	医薬品包装	30	株式会社細川洋行
特別理事	留任	有田 俊雄			有田技術士事務所
監事	再任	平野 雅裕	医薬品包装	18	株式会社タケトモ
	留任	菅 亮市	医薬品包装	19	岡田紙業株式会社
顧問		伊藤 浩明	医薬品包装	1	元会長 株式会社タケトモ
		安原 明世	システム	3	前会長 岡田紙業株式会社

以下余白